

一リマセ眼精

甲斐年 500 S

1-01-500 S <各巻眼精>

五曜日 1月 4 年 11 如平

5117

2002年度 <各眼精>

Block 3 テュートリアル課題

中心マーマン <マーマン>

課題番号 1

どうも疲れやすいB子さん



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

TWMU Block 3 第二内科 佐藤 幹二

どうも疲れやすいG子さん

シート 1

Bさんは20歳の女子大生である。  
最近、どうも疲れやすく、体重もこの2—3ヶ月間に3kg減少した。

「抽出を期待する事項」

疲れやすい。(易疲労感)

体重減少

シート2:

食事も十分にとっているはずなのに、心配なので、友人の医大生に相談してみたら、「頸が腫れているのでは」と、指摘された。

頸部の腫れ

## シート 3

動くとき動悸がするし、あまりにも疲れやすいので、内科を受診したところ、脈がはやく、手指に振戦があること、頸部を触診して甲状腺が大きいこと、また、甲状腺部に血管雑音が聞こえることを指摘された。そして「検査の結果をみてから治療法を考えましょう」といわれた。

## 「抽出を期待する事項」

脈が速い（頻脈）、

手指の振戦

甲状腺が腫大→甲状腺腫、

血液検査

シート4

数日後、結果を聞きにいったところ、甲状腺ホルモンが血液中に多すぎるといわれた。また、念のため、甲状腺エコー検査をおきましょうといわれた。

「抽出を期待する事項」

甲状腺ホルモン

甲状腺エコー

「取寄る資料の抽出」

血液検査

甲状腺検査

甲状腺

検査

どうも疲れやすいG子さん

シート5

内科医は、検査データを見て、Gさんの病気はバセドウ病であること、抗甲状腺剤を内服していけば、ひとりでに治まってくる病気なのでそれほど心配する必要はないこと、ただし、少なくとも1～2年間は毎日、抗甲状腺剤を内服するようにといわれた。

また、抗甲状腺剤は副作用を起こすこともあるので注意するようにとの説明があり、処方箋と一緒に「抗甲状腺剤の注意書き」を手渡された。

「抽出を期待する事項」

バセドウ病

抗甲状腺剤

副作用

処方箋

どうも疲れやすいG子さん

シート 6

幸いなことに、副作用は何も起こらず、2ヵ月後には甲状腺機能は正常となった。しかし、待合室でまっていると、高齢の女性から話しかけられ、自分は、20年ほど前にバセドウ病で放射線治療を受けたけれども、最近、甲状腺ホルモンが足らなくなり、薬をもらいに通院しているとのことであった。また、その隣のうつむいている患者は、目が大きく飛び出しているようであった。

「抽出を期待する事項」

- 抗甲状腺剤の副作用
- 眼球突出（バセドウ病の合併症）
- 放射線（<sup>131</sup>I）治療の後遺症